

扇風機保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。

お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HEF-1R形 <small>リモコン付</small> HEF-1M形	※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
		平成 年 月 日	本 体 : 1 年
※お客様	ご 住 所 〒 - ご 芳 名		様
※販売店	住 所 〒 - 店 名		TEL

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口(☎11ページ)にご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☎11ページ)にご連絡ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口(☎11ページ)へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☎11ページ)にお問合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(☎10ページ)をご覧ください。
- This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL.03(3260)9611
FAX.03(3260)9739

200604-01

取扱説明書

日立リビングサプライ

保証書付

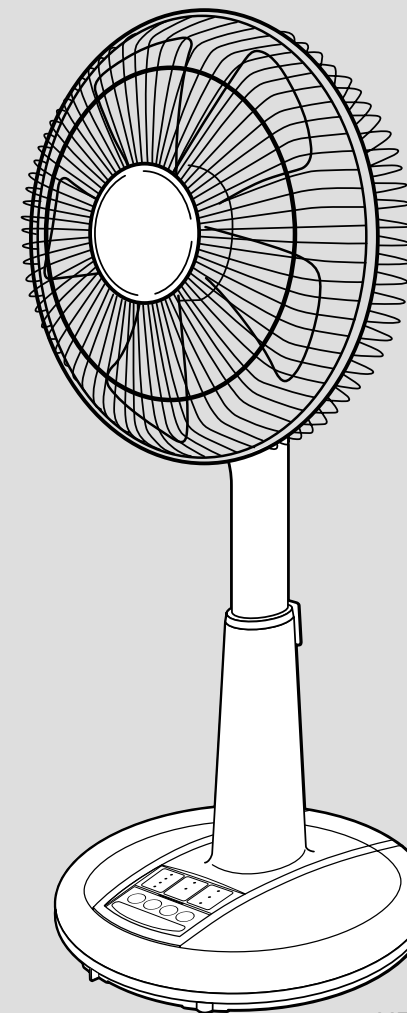
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

扇風機 リビング扇 30cm

HEF-1R形 リモコン付 HEF-1M形

このたびは、扇風機をお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。



HEF-1R形



目次

■安全上のご注意	2
■使用上のご注意	3
■組み立てかた	4
■各部のなまえとはたらき	6
■使いかた	7
■お手入れと保管のしかた	8
■故障かな?と思ったら	9
■仕様	9
■保証とアフターサービス	10
■ご相談窓口	11
■保証書	裏表紙




- この扇風機は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。








安全上のご注意







- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

〈絵表示の例〉

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	
 分解禁止	改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理を行わない 火災・感電・けがの原因になります。
 電源プラグを抜く	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。
 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電・発火の恐れがあります。
 禁止	羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
	羽根、ガードをつけずに運転しない モーターが回転し、けがの原因になります。
	組み立てや取り外しの際は、電源プラグを差し込まない 感電やけがの原因になります。
	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
	スライドパイプを縮めたままお手入れをしない。 誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをすることがあります。
 指示	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く 火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

 注意	
 電源プラグを持つ	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く 感電やショートして発火することがあります。
 使用中	本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する 羽根やガードが外れ、けがをすることがあります。
 電源プラグを抜く	使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
 禁止	次の場所では使わない *ガスレンジなどの近く *引火性ガスのあるところ *雨や水しぶきのかかるところ 炎の立ち消え、火災・感電の原因になります。
	風を長時間、からだにあてない 健康を害することがあります。
	障害物のそばや、不安定な場所では使わない 転倒によりけがをすることがあります。
	髪をガードに近づけすぎない 髪が巻き込まれけがをすることがあります。
 接触禁止	ガードの中や可動部へ指などを入れない けがをすることがあります。

使用上のご注意

殺虫剤をかけたりしない 変色、破損などの原因になります。	油、ほこり、溶剤や薬品などのつきやすい場所では使わない 破損、変形、故障などの原因になります。	横を向いている扇風機を無理に正面に向けない 破損、故障などの恐れがあります。
高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わない 変色、変形、感電、故障などの原因になります。	羽根にはり付けてある羽根注意ラベルをはがさない 羽根注意ラベルは、法による表示ですのではがさないでください。	畳、床面などでベースを引きずらない 畳、床面などに傷をつける恐れがあります。
リモコン受信部をかくさない (HEF-1R) 障害物があると、リモコンによる操作ができなくなります。		リモコンの取り扱いを大切に (HEF-1R) 踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。 破損、故障の原因になります

組み立てかた

— 包装箱は保管のときに必要ですので、捨てないでください。 —

警告



組み立てが完了するまではコンセントに電源プラグを差し込まない
感電やけがをすることがあります。

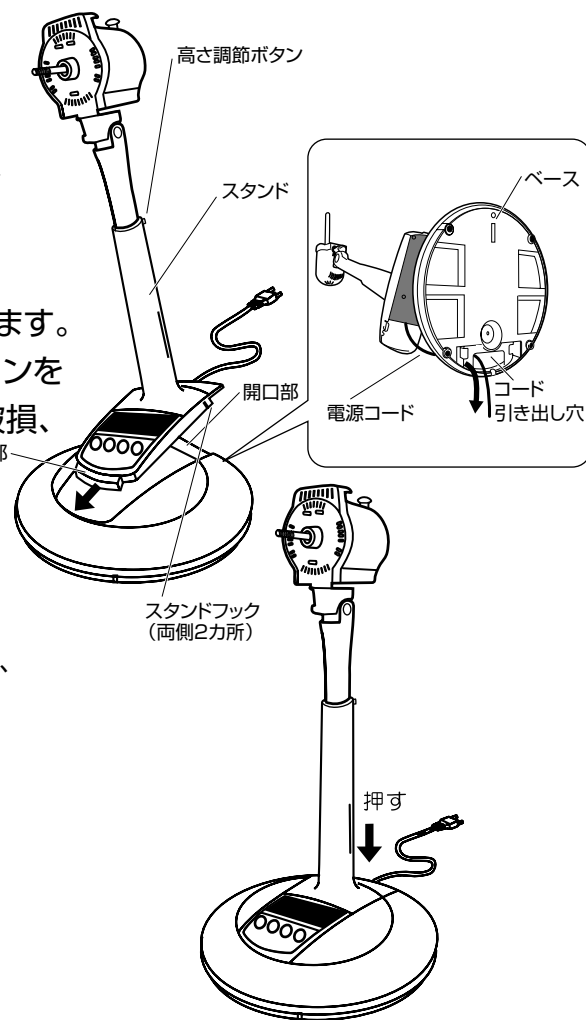
羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

1 ベースにスタンドを取り付けます。

- ① ベースのコード引き出し穴から電源コードを引き出し、スタンド前部にある突起部をベースに差し込みます。

ご注意

- スタンドフックを無理に広げますと、破損の原因になります。
- 組み立てが完了するまでは、リモコンホルダーにリモコンを収納しないでください。リモコンの落下によりけがや破損、故障の原因になります。(HEF-1R)

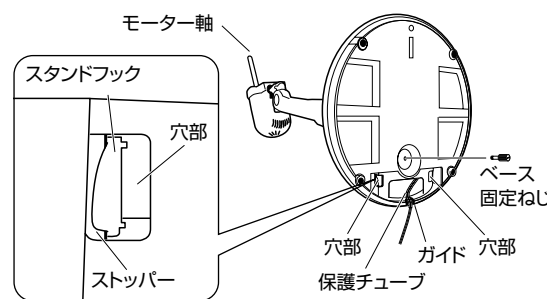


- ② ベースに「カチッ」と音がするまでスタンドを押し込み、確実にスタンドフックをベースにはめ込みます。

- ③ モーター軸を上向きに置き、ベース裏側の穴部の中のストッパーにスタンドフックが確実にはめ込まれていることを確認してください。その後、電源コードの保護チューブの部分をガイドにはめ、さらに付属のベース固定ネジをコインなどで締めつけてください。

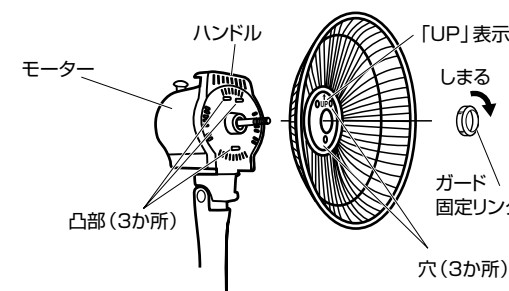
ご注意

- 組み立て中に高さ調節ボタンには触れないでください。けがや破損、故障の原因になります。
- スタンドフックが確実にはめ込まれていませんと、スタンドが外れ転倒や落下などによるけがや破損、故障の原因になります。



2 後ろガードを取り付けます。

- ① 後ガードの「UP」表示を上にして、モーター前面の凸部(3か所)に後ガードの穴(3か所)を差し込みます。
- ② ガード固定リングを「しまる」の方向に回して確実に締めつけます。

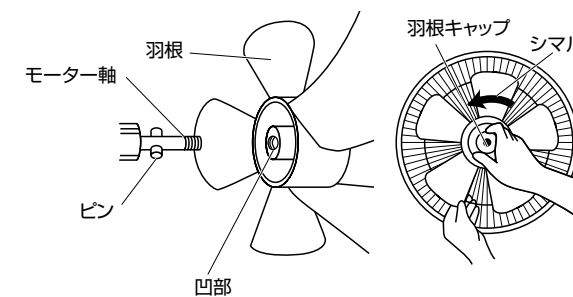


3 羽根を取り付けます。

- モーター軸のピンと羽根の凹部が合うように、羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら羽根キャップを「シマル」の方向に回して、確実に締めつけます。

ご注意

- 羽根キャップが確実に締めつけられていないと、羽根が外れてけがをすることがあります。
- 組立、分解時、モーター軸やピンなどでけがをしないよう、取り扱いにはご注意ください。

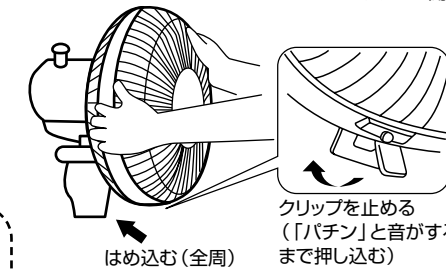
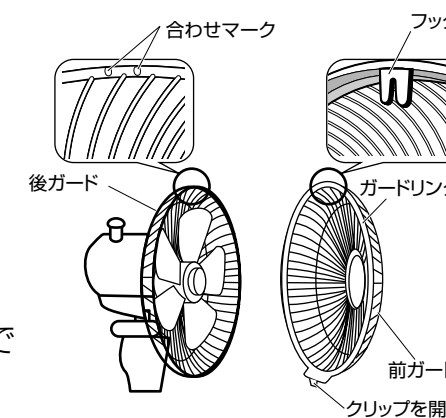


4 前ガードを取り付けます。

- ① 前ガードについているガードリングのフックを後ガードの合わせマークに合わせて取り付けます。
- ② 後ガードを押さえ、前ガードを押してガードリングを後ガードに全周はめ込みます。
- ③ クリップは後ガードをはさみ込むように「パチン」と音がするまで確実に止めます。

ご注意

- 前ガードが確実ににはめ込まれていないと、前ガードが外れけがをすることがあります。



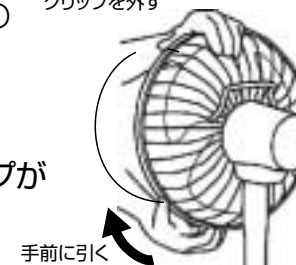
■ 前ガードの外しかた

電源プラグをコンセントから抜き、羽根の回転を止めてからクリップを外し、前ガードを上から押さえてガードリングの取っ手を手前に引きます。

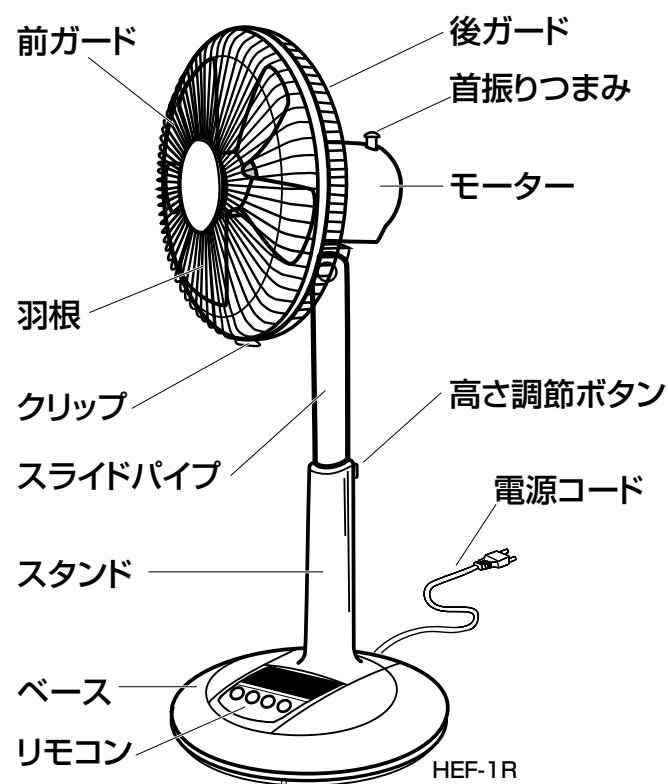


ご注意

- クリップをもって手前に引くと、クリップがはずれたり、破損する恐れがあります。



各部のなまえとはたらき



コード収納ボックス

- コード収納ボックスより、電源コードを取り出してください。
- 収納するときは、電源コードを小さく束ねて収納してください。

ご注意

- プラグをコード収納ボックス内に確実に収納してください。不完全な収納の場合は、床面を傷つける原因になります。

高さ調節ボタン

- 一番下から高くする場合は、高さ調節ボタンを押しながらスライドパイプを上げ、高さを調節します。調節した位置で止まります。
- スライドパイプが一番したに下げたときのみ固定されます。それ以外の位置では固定できません。

首振りつまみ

- 押し込むと……首振りを行います。
- 引き上げると……首振りが停止します。

リモコン (HEF-1R)

リモコン (1個) 単4形乾電池 (2個) RO3 (UM-4)

ご注意

- 乾電池は工場出荷時に同梱していますので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

電池の入れかた

電池の寿命は約1年(使用状況により変わります)

電池は同梱されています。

- ① ふたをあける。
ふたを矢印の方向に押し下げながら、裏フタをはずす。
- ② 電池を入れ、ふたをしめる。
+-を正しく。

お願い

- 電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは、取り出しておく。
- 電池の破裂や液もれを防ぐため、+-を正しく入れる。
- 充電・ショート・分解・火への投入・加熱はしない。
- 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れる。
- 充電式(ニカド)電池はつかわない。
- 種類の違う電池や新・旧を混ぜて使わない。

使用範囲

- ① リモコンをベースの受信部に向けて、お望みのボタンを押します。
※リモコンで操作をしないときは、リモコンをリモコンホルダーに収納して本体スイッチとしてお使いください。

ご注意

- インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受信部に直接日光が当たる場所では、表示ランプがちらついたり、リモコンで動作しない場合があります。
- 扇風機にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。

- ② リモコンの収納と取り出しかた

※リモコンで操作できる距離は受信部正面で約2m以内です。受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。

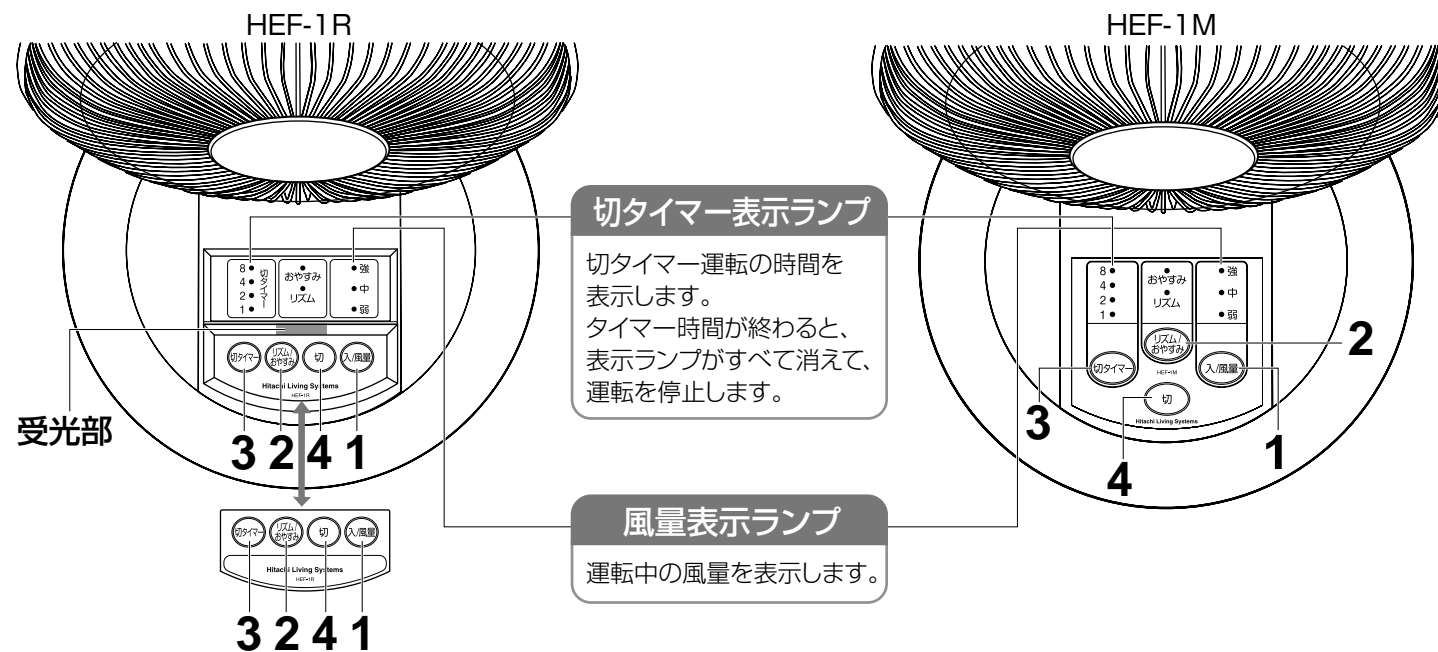
お願い

- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。

ご注意

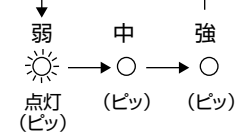
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、マイコンなどの消費電力により操作部の一部が暖かくなります。長時間誤使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。(運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約0.3Wの電力を消費します)
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。始めから操作をやり直してください。

使いかた



1 「入/風量」ボタン

運転するとき、最初に押します。「ピピッ」と音がして風量表示ランプも同時に点灯します。



2 「リズム/おやすみ」ボタン

押すたびに「リズム」や「おやすみ」に切り換わります。

「リズム」

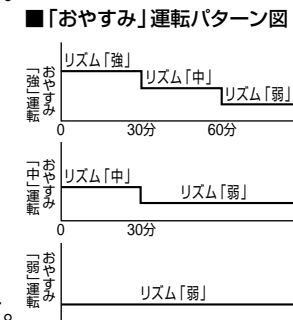
自動的に「強」「中」「弱」運転を組み合わせ、風量を変化させます。

※「リズム」はメモリーされますので「リズム風」の状態でも運転停止したあとに、再び「入/風量」ボタンを押すと前の運転状態で運転を開始します。
※運転時は羽根が止まる場合があります。

「おやすみ」

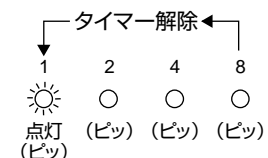
時間がたつにつれて右図のように「リズム」が段々と弱くなって、就寝時に適した運転を行います。

※「おやすみ」はメモリーされません。「おやすみ」のあとの運転停止後、再び「入/風量」ボタンを押すと連続運転となります。
※運転時は羽根が止まる場合があります。



3 「切タイマー」ボタン

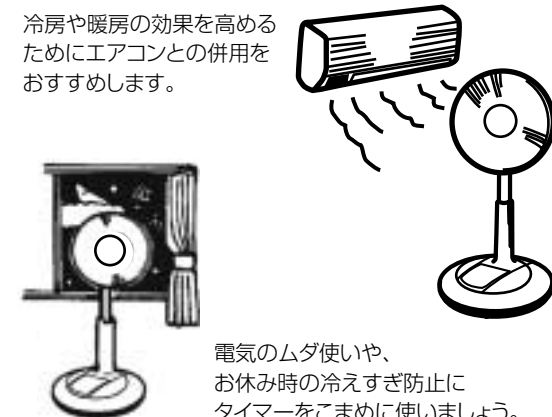
設定時間になると自動的に停止するタイマーです。押すたびにタイマー時間が切り換わります。



※例「1」で設定したときは1時間後に停止します。

4 「切」ボタン

表示ランプが消え、すべての運転が停止します。





ご注意

- 「入/風量」ボタンを押してからでないと「リズム/おやすみ」「タイマー」のボタンを押しても、作動しません。運転中の停電や、差し込みプラグが抜けた場合はすべて最初からの操作になります。
- コンセントに接続した状態では操作パネル部が暖かくなりますが、故障ではありません。
- 万一、操作不能になってしまった場合、いったん電源コードをコンセントから引き抜き、再び差し込んでから操作してください。

お手入れと保管のしかた

警告

	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない感電やけがをすることがあります。
	羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないけがをすることがあります。 スライドパイプを縮めたままお手入れをしない 誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部分が飛び出して、けがをすることがあります。 ベースとスタンドなどを取り外す際は、電源プラグをコンセントに差し込まない感電やけがをすることがあります。

お手入れのしかた

ガード、羽根は組み立てと逆の順序で取り出し、汚れは水または中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。汚れを落としたあと、洗剤が残らないように十分洗剤を洗い流してください。

ご注意

- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチックや塗装面が変色したり、破損によりけがをすることがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
- プラスチック部分に油をつけないでください。変色したり、破損によりけがをすることがあります。

保管のしかた

組み立てと逆の順序で分解し、モーター軸は、よく汚れをふき取ってからうすくマシン油などを塗り、お買い求めになったときの包装箱に収納し、湿気の少ないところに保管してください。「収納のしかた」は包装箱の表示を参照してください。

ご注意

- 扇風機が横を向いているときは、無理に戻さず、首振り運転をさせて正面に向けてください。
- 羽根、ガードなどの汚れは「お手入れのしかた」を参照してお手入れを行ったあと保管してください。

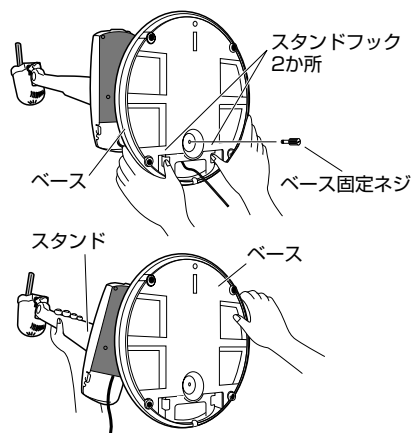
ベースの外しかた

- ① モーター軸を上にしておいてから、ベース固定ネジをはずし、ベースを支え、スタンドフック2か所を内側に押しながらベースを手前に引き、スタンドフックを外します。

ご注意

- モーター軸を下にしますと不安定になったり、故障の原因になります。

- ② スタンドを支え、ベースを静かに持ち上げ外してください。



故障かな?と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☎P11)にお問い合わせください。

症状	点検するところ	直しかた
羽根が回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ● ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
リモコンで動作しない(HEF-1R)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「入/風量」ボタンは押しましたか? ● 電池が消耗していませんか? ● 電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていないですか? 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「入/風量」ボタンを押してください。 ● 電池を交換してください。 ● 電池を正しく入れ直してください。
運転中の音が異常に大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 羽根はしっかりと取り付けられていますか? ● ガードはしっかりと取り付けられていますか? ● 羽根とガードが当たっていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ● 羽根をしっかりと取り付けてください。 ● ガードをしっかりと取り付けてください。

仕様

定格電圧(V)	100	
定格周波数(Hz)	50	60
定格消費電力(W)	42	45
最大風速(m/min)	170	175
風量(m ³ /min)	45	47
外形寸法(mm)	幅365×奥行330×高さ705~845	
質量(kg)	約3.7	
コードの長さ(m)	1.6	
切タイマー(時間)	1、2、4、8	

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口 (P11) にお問い合わせください。

① 保証書	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。 保証期間はお買い上げの日から1年です。	
② 修理を依頼される ときは 持込修理	保証期間中	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
	保証期間経過後	修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
③ 補修用性能部品の 保有期間	扇風機の補修用性能部品を製造打ち切り後8年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
④ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
⑤ 修理料金のしくみ	修理料金 = 技術料 + 部品代です。	
	技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日/9:00~19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-8802-28

FAX 03-3260-9739

(受付時間) 9:00~17:30/携帯電話、PHSからもご利用できます。土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検



長年ご使用の扇風機の点検を!

ご使用の際、このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 回転中に異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源コードを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。